



Mark Helweg

マーク・ダニエル・マローニー  
2019-20年度国際ロータリー会長

No. 15 the Rotary Club of  
*Takasago, Japan*

週報

高砂

### クラブ会長方針

“つながりを太く強く”

- ①例会を大切に
- ②共助で活動を
- ③チームワークでI.M.を成功に

例会記録 (2019. 11. 1 (金)) 通算3, 234回

- ◆開会
- ◆国歌「君が代」斉唱
- ◆ロータリーソング「奉仕の理想」
- ◆「四つのテスト」唱和

### ◆プログラム予定

11月8日 (金)	11月15日 (金)	11月22日 (金)	11月29日 (金)
臨時総会クラブフォーラム 次年度理事役員指名 委員会設置の件 I.M.実行委員会報告① 坂井 智代 会員	プロバスクラブとの 合同例会 プロバスクラブ会長 柳澤 成憲 様	休 会 定款第8条第1節(C)による ポリオゴルフコンペ (加古川 GC)	卓話「自己紹介」 福島 孝一 会員

## ◆出席報告

本日 11月 1日 会員数40名 出席者 26名 出席率 76.47%  
 前々回 10月18日 会員数40名 修正出席者40名 出席率 85.00%修正

## ◆MAKE-UP

中野 哲郎会員	e-CLUB	10月31日 (11月 1日)
西田 秀雄会員	e-CLUB	10月31日 (11月 1日)
中野 哲郎会員	e-CLUB	10月31日 (10月26日)
中野 哲郎会員	e-CLUB	10月31日 (11月 1日)
後藤 純次会員	e-CLUB	10月31日 (11月 8日)
滋野 敦士会員	e-CLUB	10月31日 (10月26日)
中尾 良治会員	e-CLUB	10月22日 (11月 1日)
高畑 健一会員	e-CLUB	10月30日 (11月 1日)
富沢 康雄会員	e-CLUB	10月20日 (11月 1日)
本庄 幸保会員	e-CLUB	10月20日 (11月 1日)

## ◆お祝い

### ○出席100%祝

佐野 敏晴会員 (22年)  
 増田 章吾会員 (3年)

### ○会員誕生日祝

佐野 敏晴会員  
 坂牛 裕会員  
 後藤 純次会員  
 堀 直樹幹事  
 有馬喜代貴会員

### ○配偶者誕生日祝

守光 隆会員 (文野様)  
 森本 幸吉会員 (礼子様)  
 福島 孝一会員 (玲子様)

### ○結婚記念日祝

山名 克典会員	守光 隆会員
森本 幸吉会員	桂田 重信会員
脇谷 政孝会長	中尾 良治会員
高畑 健一会員	



出席100%祝



誕生日祝



結婚記念日祝

## ◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

脇谷 政孝会長……親睦委員会の皆さん、先日の家族親睦例会お世話になりました。守光委員長、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

守光 隆会員……本日、ロータリー財団の卓話をさせていただきます。宜しくお願ひします。

守光 隆会員……配偶者誕生日のお祝ひ、結婚記念日のお祝ひありがとうございました。

落合 計夫会員……誕生日のお祝ひ、結婚記念日のお祝ひありがとうございました。

佐野 敏晴会員……出席100%（22年）のお祝ひ、誕生日のお祝ひありがとうございました。

後藤 純次会員……誕生日のお祝ひありがとうございました。

有馬喜代貴会員……誕生日のお祝ひありがとうございました。

坂牛 裕会員……誕生日のお祝ひありがとうございました。

福島 孝一会員……配偶者誕生日のお祝ひありがとうございました。

早退1名

## ◆幹事報告

◎国際ロータリークラブ第2680地区 浅木ガバナー・滝澤地区研修リーダーより

「ロータリー研修デー」のご案内が届いております。

12月1日（日） 12：30から

神戸ポートピアホテル

登録締め切り 11月12日（火）

該当の委員会に所属される方の参加よろしくお願ひします。

◎国際ロータリー日本事務局 業務推進・資料室より

「2019年手続要覧の英語版の出版」と「日本語版の出版」のご案内が届いております。

◎東播磨地区薬物乱用防止指導員協議会・兵庫県東播磨県民局より

「令和元年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動に係る薬物乱用防止街頭キャンペーンの実施について（加古川・加古郡・高砂地区）」のご案内が届いております。

上記案内は回覧しておきますので、確認をよろしくお願ひします。

今月の理事・役員会は11月8日となっております。よろしくお願ひします。



坂牛 裕 副幹事

## ◆会長の時間

11月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団は1917年に基金として発足し、1928年国際大会でロータリー財団と名付けられました。寄付を受け取り、ロータリークラブや地区の人道的活動および教育的活動で財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人です。「ロータリーの友」11月号をお手元でご覧いただきご紹介いたします。

まず縦組み側の表紙ではアーチ・クランフ氏がイラストで描かれています。「ロータリー財団の父」と称される財団の創始者です。（40頁参照）国際大会でのアーチ氏の提

案から基金としてスタートし、「世界でよいことをしよう (Doing Good in the World)」が標語になっています。イラストはフルートを吹いている姿ですが、アーチ氏は素晴らしい芸術センスをお持ちの方だったそうで、優れたフルート奏者であり、クリーブランド・シンフォニー・オーケストラで14年間演奏をされたとのこと。



協谷 政孝 会長

ロータリアンが世界でよいことをするために財団が行っている支援についての統計が8～9頁に掲載されています。6つの「重点分野」への補助金の支給額、過去5年間での寄付額の状況等をご確認下さい。そして10～11頁には「寄付」と「認証」について解説されています。皆さんからのご寄付が「寄付分類」のどれにあたるかといいますと、「年次基金」として寄付されています。これに加え、現在はポリオ根絶のための活動にかかる資金として使用される「ポリオプラス基金」にもご寄付いただいております。寄付の種類によって使われ方が違うということをご説明しておきます。本日のプログラムは「月間」にちなみ、地区委員もお願いしている守光委員長に「ポリオプラス基金」に関するお話をさせていただきます。この機会に理解を深めていただければ幸いです。

最後に、11月5日を含む1週間（4～10日）は世界インターアクト週間でもあります。インターアクトたちの活動についても14～15頁に掲載されていることをご紹介します。

## ◆本日のプログラム

### 卓話 ロータリー財団活動報告

#### 「ポリオ撲滅への道 歴史をつくるカウントダウン」

ロータリー財団委員会 守光 隆 委員長

本日は、「ポリオ撲滅への道 歴史をつくるカウントダウン」と題して地区財団委員会のポリオ小委員会が作製したスライドを見て頂き説明させていただきます。初めに、“Eradication”の訳に以前は「撲滅」という訳語を当てていましたが、最近「根絶」という訳語を使うように変更になったようです。

「エンド・ポリオ・ナウ」のホームページに掲載されているポリオに関する5つの事実は

- 1：ポリオに最も感染しやすいのは5歳未満の子ども
- 2：治療法はないが、ワクチンで予防可能
- 3：野生型ポリオウイルスの常在国はわずか3カ国
- 4：1988年以来発症数は99.9%減少
- 5：ポリオを永久になくさない限り、感染リスクは全世界の子どもに

ポリオウイルスに感染しても、90～95%は全く症状が現れず、4～8%は風邪の



ような症状にとどまる不全型です。0.5～1%は無菌型髄膜炎を起こしますが、麻痺は現れません。感染者の約0.1%が腸管に入ったウイルスが脊髄の一部に入り込み、典型的な麻痺を起こします。

現在ポリオに対する有効な治療法はありませんが、人から人にしか感染しないこともあり、ワクチンによる予防が最大の対策になります。現在2種類のワクチンがあり、ひとつが経口生ワクチン（OPV）で、スライドは生ワクチン投与の状況ですが、安価（60円くらい）で、医者でなくても投与可能なので、常在国での接種にはこのタイプのワクチンが用いられています。しかし、ごく稀に（数十万人に一人）麻痺を発症すると言われています。ただし、これは野生株の発症には数えられません。



守光 隆 ローターリー財団委員長

もう一つのワクチンが不活化ポリオワクチンの注射です。日本でも2012年に全面導入されました。麻痺の発症はないので安全ですが、4回注射する必要があるため、1回約6,000円かかります。ただし、日本では無料で行っています。

1988年にはWHO（世界保健機構）とGPEI（世界ポリオ撲滅推進活動）を立ち上げ、2007年にはビル&メリンダ・ゲイツ財団がRIが集めたお金の2倍の1億ドルのチャレンジ補助金を寄付するという貢献を始め、現在も続いています。この30年間に予防接種を受けた子どもは25億人以上、1,400億ドルの費用が投入されています。1988年に125カ国だった常在国は今ではアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国のみとなっています。

これだけの成果があればもう十分なのではと思われる方もおられるでしょう。しかし、実はここからゼロにするのが大変なのです。

パキスタンやナイジェリアではポリオワクチン接種活動に従事する人たちを射殺するといった妨害活動が続いており、最もワクチンが必要な地区でのワクチン接種が進んでいないのです。

ひとりでもポリオに感染した子どもがいれば、毎年20万人もの新規発生の可能性が指摘されており、根絶しない限り毎年4億人以上の子どもにワクチンを接種し続ける必要があります。ワクチンの製造、運搬、保管や患者からの検体採取、検査などに費用を出し続ける必要があるのです。

天然痘根絶に続く人類2つ目の偉業達成まであと少しです。皆さんにおかれましては11月22日のポリオ根絶チャリティーゴルフ大会や地区行事などでのポリオブースを見かけられた時には是非ともご寄付を賜りますようお願い申し上げます。最後に、ポリオプラスプログラムに多大なご協力を頂き、あと少しポーズのモデルにもなって頂いた緒方貞子さんが先日亡くなられたとの報道がありました。非常に残念に思うとともに、ご冥福をお祈り申し上げ、本日の卓話を終わらせて頂きます。たくさんのご寄付が入っていると信じて、皆さまのたくさんのご寄付有難うございました。

**END POLIO NOW**

**ポリオ撲滅への道**

**歴史をつくる  
カウントダウン**

国際ロータリー第2680地区  
ポリオプラス小委員会

## ポリオに関する事実

((R))

**01**

ポリオに最も感染しやすいのは5歳未満の子ども

**02**

治療はないが、ワクチンで予防が可能

**03**

野生型ポリオウイルスの常在国はわずか3カ国

**04**

1988年以来、発症数は99.9%減少

**05**

ポリオを永久になくさない限り、感染リスクは全世界の子どもに

**近くて遠い**

**これからも募金を  
よろしくお願いいた  
します!!!**

endpolionow.org/ja

◆高砂ロータリークラブ親睦ゴルフコンペ

11月3日（日） 於：城山ゴルフ倶楽部



会 長：脇谷 政孝                      幹 事：堀    直樹  
例会日時 毎週金曜日12時30分より  
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長：増田 章吾  
例会場 高砂商工会議所 2階会議室  
<http://takasagorc.starfree.jp/>